

令和 7 年度(2025 年度)用

中学校道徳科用

「新編 新しい道徳」

年間指導計画作成資料

【1年】

令和 6 年（2024 年）7 月 29 日版

※教材ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

第1学年の 道徳指導計画例

月(時)	【主題名】 教材名 内容項目	ねらい	学習活動と主な発問 ◎-中心発問、○-自己を見つめる発問	評価の視点	教材の特質 作者 関連教科等 関連活動
4月 (3時間)	【新しいものを生み出すときに】 1 「どうせ無理」という言葉に負けない A(5)真理の探究、創造	○植松努さんのロケット開発にかける思いを考えることを通して、自分の可能性を追求し、真理を探究し続けようとする意欲を育てる。	1 漫画と同じような経験を振り返る。 2 『『どうせ無理』という言葉に負けない』を読んで話し合う。 ◎どうして植松さんは、「どうせ無理」という言葉に負けたくないのだろう。 3 新しいものを生み出そうとするときは、どのようなことが必要か考える。 ○新しいものを生み出そうとするときは、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	真理や真実を求め、探究し続けることの大切さに気づき、新しいものを生み出そうすることについて、自分との関わりの中で考えを深めている。	随想、知見 植松努作 理科 Plus
	【公共の精神とは】 2 本が泣いています C(12)社会参画、公共の精神	○主人公の悩みを基に、図書館が抱える問題を話し合う中で、公共の精神についての理解を深め、よりよい社会の実現に努めようとする意欲を育てる。	1 問題意識を持つ。 2 「本が泣いています」を読んで話し合う。 ◎制約なく自由に利用できる図書館にするためには、利用者はどのようなことを心がければよいだろう。 3 公共の精神について考える。 ○公共のものや場所を利用するとき、どのようなことを心がけるべきだろう。 4 本時のまとめをする。	主人公の悩みを通して、自分も公共の施設の問題に関わる一人であることに気づき、自分の身近なこととして、公共の精神について考えを深めている。	実話、知見 NHK「道徳ドキュメント」制作班編 国語
	【挨拶で心をつないで】 3 朝市の「おはようございます」 B(7)礼儀	○相手の人格を認め、相手に対して尊敬や感謝を表したものが挨拶であることを理解し、時と場に応じて適切な言動をとろうとする態度を育てる。	1 これまでの自分を振り返る。 2 「朝市の『おはようございます』」を読んで話し合う。 ◎作者が、旅先で子供に挨拶をされて、うれしくなったのはどうしてだろう。 3 挨拶の意義について考える。 ○挨拶は、どうして大切なだろう。挨拶が私たちにもたらすものはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	朝市の町の少年やアメリカの青年の挨拶に感激した作者に共感し、相手に対して尊敬と感謝の気持ちを持つて挨拶をしようとする考えを深めている。	随想、知見 平野恵理子作
5月 (3時間)	【誰に対しても公正な社会を実現するため】 4 いじめに当たるのはどれだろ C(11)公正、公平、社会正義	○いじめに当たる行為や判断の根拠について考えることを通して、正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めよ	1 いじめに当たる行為を考える。 2 「いじめに当たるのはどれだろう」の絵を見て話し合う。 ◎いじめだと判断した場面と、その理由について、グループで話し合おう。 3 公正な社会を実現するために大切なことについて考える。 ○誰に対しても公正な社会を実現するために、大切なことはどのようなことだろう。	いじめに当たる行為や判断の根拠について考えることを通して、自分の弱さに向き合うとともに、公平で公正な社会を実現することについて、見方・考え方を広げている。	生活、知見 編集委員会作

		うとする態度を育てる。	4 本時のまとめをする。		
	【自ら善悪の判断をするために】 5 傍観者でいいのか A(1)自主、自律、自由と責任	○傍観者の視点から「いじめ」について考えることを通して、人間の弱さを克服し、自らの意志や判断で責任ある行動をしようとする態度を育てる。	1 前時の学習を振り返る。 2 「傍観者でいいのか」を読んで話し合う。 ◎いじめが続いたり、広がっていったりするのは、「いじめる人」だけでなく、いじめを「はやし立てる人（観衆）」や、見て見ぬふりをする人（傍観者）」がいるからである。「見て見ぬふりをする」のはどうしてだろう。 3 いじめの状況を作らないために大切なことについて考える。 ○このようないじめの状況を作らないために、私たちはどうすればよいだろう。 4 本時のまとめをする。	傍観者の視点から「いじめ」について考えることを通して、人間の弱さを克服し、自らの意志や判断で責任ある行動をとの大切さに気づき、自分の見方・考え方を広げ、深めている。	生活、葛藤 東京都教育委員会編 Plus
	【相手を認めるには】 6 風評被害 B(9)相互理解、寛容	○主人公の変容とその他の登場人物の心情から、表面的な見方にとらわれずに違いを受け入れ、相手を理解することを大切にしようとする心情を育てる。	1 教材のタイトルから内容を想像する。 2 「風評被害」を読んで話し合う。 ◎どうして「私」は、最後にこんなに笑顔になれたのだろう。 3 相手を認めるということについて考える。 ○どうしたら、相手のことを認められるようになるだろう。 4 本時のまとめをする。	主人公の表情の変化の理由について考え、差別や偏見のない友人の態度に共感し、相手を理解しようとする姿勢の大切さについて、自分のこととして考えている。	生活、葛藤 本山理咲作
6月 (4時間)	【安全な生活のために】 7 山に来る資格がない A(2)節度、節制	○登山中の出来事を考えることを通して、節度と節制に心がけ、望ましい生活習慣を進んで身につけようとする心情を育てる。	1 経験を振り返る。 2 「山に来る資格がない」を読んで話し合う。 ◎「山に来る資格がない。」と言われた五人は、どのように思つただろう。 3 安全な生活について考える。 ○安全な生活をするためには、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	集団生活の中で、自分勝手な判断で行動してしまった5人の姿を通して、節度と節制に心がけ、望ましい生活習慣を身につけることの大切さについて、自分の生活を振り返り、考えを深めている。	生活、葛藤 編集委員会作 保健体育 Plus
	【情報モラルと友情について】 8 SNSに友達の悪口を書くと B(8)友情、信頼	○悩みや葛藤とともに乗り越え、友情を深めていくことの大切さに気づき、互いに励まし合い、心から信頼しようとする心情を育てる。	1 友達がいてよかったことについて振り返る。 2 「SNSに友達の悪口を書くと」を読んで話し合う。 ◎コウタが、翌日あわててイチロウに電話をしたのは、どうしてだろう。 3 信頼できる友達になるために、どのようなことが必要か話し合う。 ○信頼できる友達になるためには、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	悩みや葛藤をともに乗り越え、互いに励まし合い、友達と心から信頼できる関係を築くことについて、自分の問題として考えを深めている。	生活、知見 編集委員会作 技術・家庭科（技術分野） 心情円 Plus
	【誇りを持って働くために】 9 新しいプライド C(13)勤労	○自分の仕事にやりがいを感じながらも誇りが持てず、人には隠しながら	1 自分の将来について考える。 2 「新しいプライド」を読んで話し合う。 ◎「私」が仕事に誇りを持てるようになった理由は、どのようなことだろう。 3 将来、どのように働いていきたいか話し	「私」が誇りを持って働くようになる姿を通じて、勤労の意義や、勤労は社会貢献につな	論説、知見 遠藤功作 Plus

		<p>ら働いていた「私」が、誇りを持って働くようになる姿を通して、勤労の尊さや意義を理解し、社会に貢献しようとする態度を育てる。</p>	<p>合う。 ○人はどうして働くのだろう。将来、どのように働いていきたいだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	がることを理解し、将来の自分の職業について具体的にイメージして考えている。	
	<p>【住みよい社会を実現するための決まりとは】</p> <p>10 父の手作りのベンチ</p> <p>C(10)遵法精神、公徳心</p>	<p>○父の発言をきっかけに、何のために決まりがあるのかを考える主人公の姿を通して、法や決まりの意義に対する理解を深め、よりよい社会を実現するために自ら法や決まりを守ろうとする態度を育てる。</p>	<p>1 身近にある決まりについて考える。 2 「父の手作りのベンチ」を読んで話し合う。 ○水遊びを楽しむ子供たちの声を聞いて、和佳子はどのようなことを思つただろう。</p> <p>3 決まりについて考える。 ○決まりは何のためにあるのだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	よりよい社会を実現するために決まりが必要であることに気づき、法や決まりの意義について多面的・多角的に考え、法や決まりを守ろうとする意欲を高めている。	生活、葛藤編集委員会作
7月 (2時間)	<p>【世界の中で生きていくには】</p> <p>11 山岳民族の文化を守る</p> <p>C(18)国際理解、国際貢献</p>	<p>○国際社会の一員としての日本人の自覚を持ち、他国の文化や伝統を尊重し、世界平和や人類の発展に貢献しようとする心情を育てる。</p>	<p>1 バリンビンなどの民族楽器を知る。 2 「山岳民族の文化を守る」を読んで話し合う。 ○山下さんは、どのような思いから、カリンガ族の人々と関わり、カリンガ族と世界をつなげようとしているのだろう。</p> <p>3 外国の人々との関わりについて考える。 ○外国の人々との関わりの中で、あなたが大切にしたいことはどのようなことだろう。</p>	他国の文化や伝統を尊重し、国際貢献をしようとする心の大切さについて、主人公に自我関与して考えている。	随想、知見臼井良子作 社会（地理的分野）
	<p>【思いやりとは】</p> <p>12 見えない親切</p> <p>B(6)思いやり、感謝</p>	<p>○父の発言から思いやりについて考える主人公の姿を通して、思いやりの意義についての理解を深め、相手の立場や気持ちを考えて思いやりの心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	<p>1 自分が今までに受けた思いやりについて振り返る。 2 「見えない親切」を読んで話し合う。 ○お父さんに「彼がしているのは、『見えない親切』なんだよ。」と言われて、美里は何を思つただろう。</p> <p>3 思いやりについて考える。 ○人を思いやるとは、どういうことだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	思いやりが人間関係をよりよいものにすることに気づき、相手の立場や気持ちを考えた思いやりについて多面的・多角的に考え、思いやりの気持ちを持って接しようとする意欲を高めている。	生活、知見くすのきしげのり作
9月 間 (4時)	<p>【自分のいのちを見つめて】</p> <p>13 いのちって何だろう</p>	<p>○「いのちって何だろう」という作者の問い合わせて考え、「いのち」とは</p>	<p>1 「いのち」の大切さを感じた体験を発表し合う。 2 「いのちって何だろう」を読んで話し合う。 ○どうして、いのちは自分の勝手にはなら</p>	「いのちって何だろう」という作者の問い合わせを自分のこととして捉え、「いのち」の大	論説、知見徳永進作

	D(19)生命の尊さ	何か、その尊さを守るためにどのように考えていくかについて理解を深め、かけがえのない「いのち」を大切にしようとする心情を育てる。	ないのだろう。 3 「いのち」を大切にするとはどのように生きることかを考える。 ○①②で考えたことを踏まえて、あなたはこれからいのちをどのように生きたいと思うだろう。 4 本時のまとめをする。	切さについて自分の行動を振り返って考えている。	
	【かけがえのない命のために】 14 決断！ 骨髄バンク移植第一号 D(19)生命の尊さ	○悩みながらも自分の骨髄を提供した田中さんの姿から、人が互いに支え合って生きていくことの大切さを理解し、自他の命を尊重しようとする態度を育てる。	1 骨髄バンクについて知っていることを発表し合う。 2 「決断！ 骨髄バンク移植第一号」を読んで話し合う。 ○移植のための検査が始まってから、田中さんはどうして迷っていたのだろう。 3 自分の命や、ほかの人の命について考える。 ○自分の命や、ほかの人の命と向き合うときに、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	田中さんの気高い生き方に共感し、自分の「いのち」とほかの人の「いのち」について考えを深めている。	実話、感動 NHK「プロジェクトX」制作班編 保健体育 心情円
	【「命を守る」—いざというときに備えるために】 15 夕暮れどきの避難 D(19)生命の尊さ	○自然災害の恐ろしさを想定しながら、いざというときに命を守ることの大切さについて考え、連続性と有限性のある命の尊さを理解し、かけがえのない命を尊重しようとする心情を基に道徳的判断力を育てる。	1 身近に発生した災害や避難について、これまでの経験や体験を振り返る。 2 「夕暮れどきの避難」を読んで話し合う。 ○問い合わせによる対話を通して、避難について考えよう。 3 命を守ることの大切さについて考える。 ○授業で考えたことを通して、いざというときに命を守ることの大切さについて、考えよう。 4 本時のまとめをする。	実際に目の前で起きている現状や予測される困難を想定しながら、いざというときにかけがえのない命を守ることの大切さについて考えることで、直面する困難に対しての道徳的判断についてさまざまな視点から考えている。	生活、葛藤 加賀未恵作 理科、社会（地理的分野）、保健体育 心情円 Plus
	【のびのびと個性を發揮できる集団に向かって】 16 金賞を目指して C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実	○立場や考え方が異なる3人の心情から、集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して、集団生活の充実に努めようとする態度を育てる。	1 「よい集団」について考える。 2 「金賞を目指して」を読んで話し合う。 ○石原さん、北山さん、花田さんの3人に必要なことは、それぞれどのようなことだろう。 3 「よい集団」について話し合う。 ○よりよい集団になるために、あなたには何ができるだろう。 4 本時のまとめをする。	自分の属する集団の意義や目指す目的を理解するとともに、利己心や狭い仲間意識を克服し、協力し合って、集団生活の向上に努めようとする意欲を高めている。	生活、知見 編集委員会作
10月間(4時)	【お互いを理解するということは】 17 私はここにいる—倉橋香衣	○苦悩しながらもチームメートと関わっていく倉橋選手の姿を通して、	1 車いすラグビーの動画（QRコンテンツ「倉橋選手のメッセージ」）を見て、感じたことを発表する。 2 「私はここにいる—倉橋香衣」を読んで	倉橋選手が苦悩しながらもチームメートと関わっていく姿から、自分の考え方や意見を伝え	実話、感動 編集委員会作 保健体育 Plus

	B(9)相互理解、寛容	自分の考え方や意見を伝えることの大切さに気づき、他の個性や立場を尊重してお互いに理解することから、自らを高めていこうとする意欲や態度を育てる。	話し合う。 ◎みんなの前で声を出したり、意見を言つたりすることが苦手な倉橋選手にとって、岸選手はどのような存在だろう。 3 相手を理解するとはどういうことか考える。 ○自分について知つてもらい、相手のことも理解するには、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	ることの大切さに気づき、他者から学ぶことを通して自分自身を高めていこうとする意欲や態度を持つことができている。	
	【調和のある生活を送るために】 18 よごれた教科書 A(2)節度、節制	○主人公の心境の変化から、自分自身をコントロールすることの大切さについて考えることを通して、節度を守り、調和のある生活の実現に努めようとする意欲や態度を育てる。	1 日頃の生活を振り返る。 2 「よごれた教科書」を読んで話し合う。 ◎サトシは、教科書のよれよれになつたページをめくりながら、どのようなことを考えていただろう。 3 生活を正すために必要なことについて考える。 ○自分の生活を正すために、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	サトシの心境の変化を理解し、追体験しながら、調和のある生活とは何かを考え、それを自分の生活に生かそうとする意欲を高めている。	生活、葛藤 編集委員会作 保健体育、技術・家庭科（技術分野） Plus
	【異なるタイプの人に対する接し方】 19 出会い—アンドロイドと不気味の谷 B(8)友情、信頼	○自分の思い込みで友達に対して壁を作っている悠真の姿について考えることを通して、相手を理解して互いの信頼関係を築いていこうとする態度を育てる。	1 思い込みや決めつけについて考える。 2 「出会い系—アンドロイドと不気味の谷」を読んで話し合う。 ◎悠真が、湊を羨ましく思うと同時に、湊に対して申し訳なく思ったのはどうしてだろう。 3 自分とタイプの異なる人を受け止めることについて考える。 ○自分と異なるタイプの人を受け止めていくには、どのようなことが大切だろう 4 本時のまとめをする。	一方的な思い込みにとらわれることなく、相手の良さに気づいて尊重し合い、互いの信頼関係を深めることについて、自分の問題として考えている。	文学、感動 朝比奈あすか作 理科
	【自分で判断し行動するために】 20 裏庭での出来事 A(1)自主、自律、自由と責任	○主人公の姿を追うことで、周囲に流されず自らの内に規律を作り、自らの自由な意思や判断に基づいて誠実に行動し、結果に責任を持とうとする判断力を育てる。	1 教材のタイトルから内容を想像する。 2 「裏庭での出来事」を読んで話し合う。 ◎健二はどのような思いで、「ぼく、やっぱり松尾先生のところに行ってくるよ。」と言つたのだろう。 3 正しく判断することについて考える。 ○正しく判断するために大切にしたいことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	葛藤する健二の気持ちに共感し、一人で職員室に向かう健二の姿から、自分で判断し、自分の行為に責任を持とうとすることの良さについて考えを深めている。	生活、葛藤 文部科学省編 心情円
11月 間 (4時)	【未来のふるさとを考えるために】 21 ぼくのふるさと	○ふるさとを愛し、ふるさとのためにできることをしたいと願う作者に	1 自分のふるさとについて、良さと課題を発表する。 2 「ぼくのふるさと」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」が、「大人になつても串原村で働き、村の発展のために努力していきた	ふるさとで働きたいという作者の郷土を愛する思いを理解し、自分が地域社会の一員である	作文、知見 生徒作文 技術・家庭科（家庭分野）

	C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	共感することで、郷土意識を深め、進んで地域の発展に努めようとする態度を育てる。	い」と考えたのはどうしてだろう。 3 作者の生き方と自分を比べて、どのようなことを学んだかを話し合う。 ○ふるさとのために自分たちができることは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	るということを具体的にイメージして考えを深めていく。	
	【その人が本当に望んでいることとは】 22 思いやの日々 B(6)思いやり、感謝	○障がいのある人と関わった主人公の気持ちを考えることを通して、相手の立場や気持ちを考え、本当の思いやりとは何かを理解し、温かい人間関係を深め、誰に対しても思いやりの心を持ってともに生きようとする心情を育てる。	1 思いやに関する意識を問う。 2 「思いやりの日々」を読んで話し合う。 ◎「私も、手伝おうかしら。」と言った喜美世さんに対して、「ぼくが全部やらから。」と断つことを、和威さんが後悔しているのは、どうしてだろう。 3 本当の思いやりについて考えたことを発表する。 ○誰かを思いやるときに大切なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	誰に対しても思いやりの心を持つて、ともに生きることの大切さに気づき、自分の見方や考え方を深めている。	実話、知見 NHK「道徳ドキュメント」制作班編 Plus
	【誰もが気持ちよく過ごせる社会を目指して】 23 ごみ箱をもっと増やして C(10)遵法精神、公徳心	○街の中にごみ箱を増やすかどうかの話し合いを通して、公徳心について理解を深め、誰もが気持ちよく生活できる、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	1 ごみ箱に関する自分の経験などを振り返る。 2 「ごみ箱をもっと増やして」を読んで話し合う。 ◎日本のごみ箱を増やすことに賛成か反対かについて、その理由も含めて考えてみよう。 3 よりよい社会にするためのルールや決まりの在り方を考える。 ○誰もが気持ちよく生活できる、よりよい社会にするためには、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	街の中にごみ箱を増やすべきかどうかの話し合いを通して、よりよい社会を築くためのルールや決まりについて多面的・多角的に考えている。	論説、葛藤編集委員会作心情円
	【心の弱さを乗り越える強さとは】 24 銀色のシャーピングペンシル D(22)よりよく生きる喜び	○心の弱さと良心の間で葛藤する主人公に自分を重ね、弱さを乗り越えて人間としてよりよく生きていこうとする態度を育てる。	1 自分の経験を振り返る。 2 「銀色のシャーピングペンシル」を読んで話し合う。 ◎卓也の「疑っていたんだ。ごめん。」という言葉で、「ぼく」の心はどのように揺れ動いたのだろう。 3 心の弱さを乗り越える強さについて考える。 ○心の弱さを乗り越える強さについて、今の自分はどうだろう。 4 本時のまとめをする。	心の弱さを克服した主人公の姿を自分に置き換えて考え、よりよく生きることについて自分のこととして捉えている。	生活、葛藤木下一作心情円
12月 (2時間)	【公平に接することは】 25 私の「ふつう」と、あなたの「ふつう」 C(11)公正、公平	○外国人に対する差別や偏見の問題について考えることを通して、正義と公正さを重んじ、誰に対し	1 身の周りの差別や偏見について考える。 2 「私の「ふつう」と、あなたの「ふつう」」を読んで話し合う。 ◎資料1の主人公は、外国人に対して、どうしてこのような見方をしてしまうのだろう。資料2や資料3も参考にしながら考えよう。	差別的な考え方や偏見を持たず、相手のさまざまな面を知り、接していくことの大切さについて考えを深め、差別や偏見のない	生活、知見 編集委員会作社会（公民的分野） Plus

	平、社会正義	ても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めていこうとする心情を育てる。	3 差別や偏見をなくすために必要なことについて話し合う。 ○偏見をなくして、外国の人々とよりよく関わるために必要なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	社会をつくるためにはどう在るべきか、自分の問題として考えている。	
1月 (3時間)	【自然と共生するには】 26 ぼくらの村の未来 D(20)自然愛護	○村の発展と自然の保護について考えることを通して、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めていこうとする心情を育てる。	1 環境問題について考える。 2 「ぼくらの村の未来」を読んで話し合う。 ○コジマくんは、どちらを選んだらよいだろう。選んだ理由も考えよう。 3 自然と共生するために大切なことについて考える。 ○自然と共生するには、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	自然の崇高さや自然環境を守ることについての意義について、多面的・多角的に考えを深め、自然とともに生きるということについて、自分との関わりの中で考えている。	生活、葛藤 NHK「ココロ部！」編 理科 心情円
	【家族の思いに触れて】 27 靴 C(14)家族愛、家庭生活の充実	○外靴の紛失で親に心配をかけまいとする主人公と、どんなことがあっても主人公の味方として支えようとする親の姿を通して、家族の深い愛情に気づくとともに、家族の一員として果たすべき役割や責任を理解し、より充実した家庭生活を築こうとする意欲や態度を育てる。	1 自分の生活を振り返る。 2 「靴」を読んで話し合う。 ○もし、自分がタマゴマンだったら、帰りに靴がなくなっていたことについて、家の人にどのように伝えるだろう。 3 家族が深い愛情の下に成り立っていることについて話し合う。 ○あなたが家族の思いを感じたのはどのようなときだろう。それはどのような思いだろう。 4 本時のまとめをする。	自分の生活を振り返り、家族への敬愛の気持ちを深めつつ、家族の一員としての自覚と、家族に協力していくとする気持ちを高めている。	生活、葛藤 坂本勤作 技術・家庭科(家庭分野)
	【守り伝える日本の心とは】 28 古都の雅、菓子の心 C(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	○悩みながらも京菓子を作り続ける富藏さんの生き方にについて話し合い、優れた伝統や文化を育んできた先人たちの努力や精神を理解し、それを継承し発展させていこうとする心情を育てる。	1 日本の伝統や文化について考える。 2 「古都の雅、菓子の心」を読んで話し合う。 ○富藏さんの作る菓子が、父のものと比較されなくなったのは、どうしてだろう。 3 日本の伝統や文化で、守り伝えたいものについて話し合う。 ○優れた日本の伝統や文化で、守り伝えていくべきだと思うものは、どのようなものだろう。 4 本時のまとめをする。	和菓子作りを継承し、発展させていくとする富藏さんに共感し、伝統や文化を受け継ぐことについて多面的・多角的に考えている。	随想、知見 NHK「プロフェッショナル」制作班編 社会科(歴史的分野)、技術・家庭科(家庭分野) Plus

	<p>【社会の一員として】 29 震災の中で C(12)社会参画、公共の精神</p>	<p>○自然災害が起きたときのボランティアの在り方について考えることを通して、社会の一員であることを自覚し、互いに助け合い励まし合うことの大切さを理解し、今後の生活に生かそうとする態度を育てる。</p>	<p>1 ボランティアの経験を振り返る。 2 「震災の中で」を読んで話し合う。 ○佐藤さんの言葉に「私」は、どうしてはつとしたのだろう。 3 人に寄り添うために必要なことについて考える。 ○誰かに寄り添うために、必要なことはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>ボランティア活動を通して社会連帯の自覚を持った主人公の心情を理解し、自分自身も社会の一員であるという意識を持って他者と協力し合おうとする意欲を高めている。</p>	<p>生活、知見 編集委員会作 社会（地理的分 野）、理科、保 健体育、技術・ 家庭科（家庭分 野） Plus</p>
2月 (4時間)	<p>【いきいきと輝いて働くには】 30 「看護する」仕事 C(13)勤労</p>	<p>○宮原さんがいきいきと輝いて働いている姿を通して、働くことの喜びは生きがいとなることを理解し、自分の将来の生き方にについて考えを深めようとする態度を育てる。</p>	<p>1 現在、興味を持っている職業について考える。 2 「『看護する』仕事」を読んで考える。 ○仕事の厳しい現実がありながらも、宮原さんがいきいきと輝いて働いている理由は、どのようなことだろう。 3 働くことを人生と結びつけて話し合う。 ○人生において、働くことには、どのような意味があるのだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>宮原さんの働く姿から、働くうえで大切なことについて話し合い、働くことをさまざまな視点で考え、自分の将来の生き方を具体的に考え、イメージしている。</p>	<p>実話、感動 大谷道子作 技術・家庭科 (家庭分野)</p>
	<p>【自然の力と向き合って】 31 火の島 D(21)感動、畏敬の念</p>	<p>○作者の感動的な体験や火山噴火の写真から、自然の偉大さに感動し、人間の力を超えた自然の力への畏敬の念を深めようとする心情を育てる。</p>	<p>1 これまでの経験の中で、自然の偉大さに感動した例について発表する。 2 「火の島」を読んで話し合う。 ○作者が、「絶対に忘れられない感動的な一日になった。」と言うのは、どうしてだろう。 3 自然の力の偉大さについて考える。 ○人間の力をはるかに超えた自然の力に出会ったとき、人はどのような思いを抱くのだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>作者の感動的な体験を感じ取り、自然の力について多面的・多角的に考えている。</p>	<p>随想、感動 三好和義作 理科</p>
	<p>【自分との付き合い方を考えるために】 32 自分の性格が大嫌い！ A(3)向上心、個性の伸長</p>	<p>○「自分との付き合い方」を大切にしようとする作者の考えに共感し、自分の持っている良さや個性の発見に努め、それを肯定的に捉え、伸ばしていくこうとする意欲を育てる。</p>	<p>1 冒頭の投げかけや漫画を読んで、自分の欠点や性格について考える。 2 「自分の性格が大嫌い！」を読んで話し合う。 ○「長所と短所は裏表」という考え方をすると、どのようなことが起こるだろう。 3 自分の欠点や短所にどう向き合うかを考える。 ○あなたの短所はどのようなところだろう。また、その短所はどのようなところで役立っているだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>自分との付き合い方を考え、自分の良さや個性を自覚し、それらを伸ばしていくことの良さを考えている。</p>	<p>論説、知見 中村うさぎ作 保健体育 Plus</p>

	<p>【苦しみの中から前に進む勇気を持つために】 33 詩画にあしたをたくして—星野富弘 A(4)希望と勇気、克己と強い意志</p>	<p>○絶望の中にあっても希望と目標を持って前に進んでいこうとする星野さんの姿を通して、自分自身の弱さに向き合い、強い意志を持って生きていこうとする態度を育てる。</p>	<p>1 「つばき」を鑑賞して感じたことを発表する。 2 「詩画にあしたをたくして—星野富弘」を読んで話し合う。 ○どうして星野さんは、苦しみの中から少しずつ前に進むことができたのだろう。 3 目標を実現するためには何が必要か考える。 ○目標に向かって努力し続けるためには、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>希望と目標を持ち努力し続けた星野さんの姿を通して、自分の弱さを見つめて正面から向き合い、自ら目標を設定し強い意志を持って、努力をし続けようとする意欲を高めている。</p>	<p>実話、感動 星野富弘作 Plus</p>
3月 (2時間)	<p>【心に郷土を刻むために】 34 郷土を彫る C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度</p>	<p>○伝統工芸士の広川さんとの出会いから、郷土への思いを深める「私」に共感し、郷土の伝統を大切にし、郷土に尽くした先人に尊敬の念を深め、郷土の発展に努めようとする態度を育てる。</p>	<p>1 漫画と同じような経験を振り返る。 2 「郷土を彫る」を読んで話し合う。 ○広川さんの「『私の宮島彫りは日本一だ。』という自信があるのだよ。」という言葉には、どのような思いが込められているのだろう。 3 自分にとっての郷土を見つめ直す。 ○郷土に暮らす一人として、大切にしたいことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>郷土に対する広川さんの思いや、それに共感する「私」の姿から、郷土の一員としての考え方や行動の仕方について考えを深めている。</p>	<p>生活、知見 広島県教育委員会編 Plus</p>
	<p>【自分に恥じない、誇り高い生き方とは】 35 いつわりのバイオリン D(22)よりよく生きる喜び</p>	<p>○弟子からの手紙を読んで涙を流す主人公の姿から、人間には弱さを克服して生きがいを求める強さや気高さがあることに気づき、人間としての誇りを大切にして生きようとする心情を育てる。</p>	<p>1 学習テーマを伝え、教材への興味を持たせる。 2 「いつわりのバイオリン」を読んで話し合う。 ○フランクの涙には、どのような思いが込められているのだろう。 3 自分に恥じない、誇り高い生き方とは何か、話し合う。 ○「自分に恥じない、誇り高い生き方」とは、どのような生き方だろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>フランクの弱さ、醜さを自らにも通じることとして共感し、フランクの思いを自分の経験と重ね合わせて深く考え、自分に恥じない、誇り高い生き方をしようとする意欲を高めている。</p>	<p>文学、感動 鴨井雅芳作</p>
配当時間外 (付録教材)	<p>【助け合いの中で気づくこととは】 付録1 橋の上のおおかみ B(6)思いやり、感謝</p>	<p>○小学校で学んだ教材を、もう一度、さまざまな視点から読み直すことを通して、相手の立場や気持ちに配慮しながら、他者を思いやる行動をしようとする態度を育てる。</p>	<p>1 小学校の道徳の教材で印象に残っているものを挙げる。 2 「橋の上のおおかみ」を読んで話し合う。 ○おおかみは、くまの後ろ姿を見ながら、どのようなことを考えていたのだろう。 3 思いやりや感謝の大切さについて考える。 ○人との関わりの中で、思いやりや感謝が大切だといわれるのは、どうしてだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>話し合いを通して、他者の気持ちに配慮し、思いやりと感謝の心を持って相手と接しようとする意欲を高めている。</p>	<p>文学、感動 奈街三郎作</p>

	<p>【自然に対して謙虚な心で】 付録2 海の豊かさを守ろう A(2)節度、節制</p>	<p>○持続可能な開発目標（SDGs）の目標14「海の豊かさを守ろう」と関連付けながら、地球環境の悪化を自分のこととして捉え、節度、節制を意識した望ましい生活習慣を確立しようとする意欲と態度を育てる。</p>	<p>1 学習用端末を使って調べる。 2 「海の豊かさを守ろう」を読んで話し合う。 ◎「人類にとって、何とも『もったいない』とは、どういうことだろう。 3 地球環境について自分のこととして考える。 ○人間が豊かに生活するうえで、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>人間の営みが気候変動を引き起こす原因の1つとなっていることを理解し、自分にできることは何かを多面的・多角的に考え、実践しようとする意欲を高めていく。</p>	<p>論説、知見 編集委員会作 理科、技術・家庭科（家庭分野） SDGs（目標14 海の豊かさを守ろう）</p>
	<p>【将来の自然と向き合うとは】 付録3 2100年 未来の天気予報 D(20)自然愛護</p>	<p>○地球温暖化について考えることを通して、自然環境を大切にすることの意義を理解し、人間と自然との関わりを多面的・多角的に捉え、環境の保全に努めようとする心情を育てる。</p>	<p>1 日本の自然の良さに目を向ける。 2 「2100年 未来の天気予報」を読んで話し合う。 ◎どうして、「2100年の日本の1つの姿」のような世界になってしまうのだろう。 3 地球の将来のために大切なことを考える。 ○「2100年の日本の1つの姿」のような世界にしないために、あなたにできることは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>自然環境を大切にすることの意義を理解し、人間と自然との関わりを多面的・多角的に捉え、環境の保全に対する考え方を広げている。</p>	<p>生活、知見 環境省編 SDGs（目標13 気候変動に具体的な対策を）</p>
	<p>【充実した生き方とは】 付録4 おれ、よびだしになる C(13)勤労</p>	<p>○日本一のよびだしを目指す「ぼく」の姿を通して、勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献しようとする意欲を育てる。</p>	<p>1 将来の目標について考える。 2 「おれ、よびだしになる」を読んで話し合う。 ◎どうして、「おれ、日本一のよびだしになる！」と、心の中で叫んだのだろう。 3 充実した生き方とは何か、話し合う。 ○充実した生き方を追求するには、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。</p>	<p>勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献しようとする意欲を高めている。</p>	<p>文学、感動 中川ひろたか作 保健体育 SDGs（目標8 働きがいも経済成長も） Plus</p>